

東北大学-ハーバード大学ジョイントワークショップ

Tohoku-Harvard Joint Workshop

New Directions in Materials for Nanoelectronics, Spintronics and Photonics
(The 10th RIEC International Workshop on Spintronics)

開催日：平成 25 年 1 月 15 日（火曜日）～16 日（水曜日）（2 日間）

開催場所：東北大学電気通信研究所 ナノ・スピン実験施設

参加人数：73 名

2013 年 1 月 15 日、16 日に、本学電気通信研究所が主催する標記国際ワークショップが附属ナノ・スピン実験施設において開催された[組織委員長：通研・大野英男教授、本学原子分子材料科学高等研究機構との共催、本学電気通信研究所での 10th RIEC International Workshop on Spintronics（1 月 15 日、16 日）とのジョイント開催]。参加者 73 名の内、国外からの参加者は 10 名を数えた。ハーバード大学(関連大学を含む)と本学の交流を深め、共同研究への展開を図ることを目的として、両大学(ハーバード大学 9 名、本学 8 名)の代表者が、現在取り組んでいる研究について講演した。ポスターセッションでは 17 件の一般講演があった。ナノエレクトロニクス、スピントロニクス、フォトンクスに関する幅広い話題が活発に議論された。この議論を通じ、ハーバード大学と本学間の相互連携の研究課題がより明確となり、有意義なワークショップとなった。また、多くの学生の参加もあり、学生の国際性を育む場としても大きな成果を得ることができた。



東北大学-ハーバード大学ジョイントワークショップ参加者集合写真